

2021年10月14日

株式会社 TBM

報道関係者各位

TBM、PALTAC と協働し、エコマーク認定の 再生プラスチックを 50 %以上配合した CirculeX 製のごみ袋を販売開始 ～スーパーやホームセンター、ドラッグストアなど全国の小売店が採用～

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業を行う株式会社 PALTAC（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：糟谷 誠一）と協働し、再生プラスチックを 50 %以上配合した CirculeX 製のごみ袋（製品名：使えば使うほど世界のプラごみを減らせるゴミ袋）を販売開始したことをお知らせいたします。

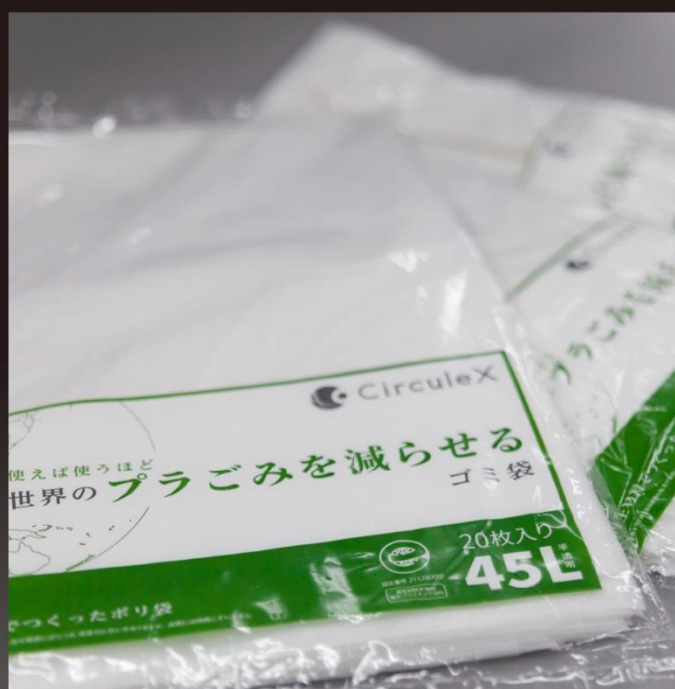
TBM は、2020 年 7 月に世界全体で高まる再生材料のニーズに応え、使用済みの LIMEX や廃プラスチックを適切に再生利用するため、再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を立ち上げました。本ごみ袋は、CirculeX ごみ袋シリーズの第二弾として、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられるエコマーク認定を取得しました。10 月下旬より全国のスーパーマーケット、ホームセンター、ドラッグストアなど全国の小売店での販売を予定しております。

今後、TBM は CirculeX を使用した包装資材や物流資材、建築資材など、外部パートナーと連携して幅広い領域で製品開発を進めていきます。

T B M

Reduce World Plastic

エコマーク認定の
CirculeX 製のごみ袋



■ 背景

世界では約 63 億トンの廃プラスチックが廃棄されており、そのうち 79%は埋め立て、もしくは自然環境に流出していると言われています¹。本製品の生産国及び原料調達元であるタイでは、プラスチックのリサイクルが進まない現状を踏まえて、2018 年に「プラスチックごみ管理に関するロードマップ 2018-2030」(Thailand's Roadmap on Plastic Waste Management 2018-2030)を策定し、2022 年までにレジ袋、発泡スチロール製の食品容器、使い捨てのプラスチック製コップやストローなどの完全廃止を目指し、段階的にプラスチック使用量を削減する目標を公表しました。また日本では、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」が 2021 年 6 月に可決され、特定のプラスチック製品の有料化や、市区町村、排出事業者による分別収集、再製品化が検討されており、国内外でプラスチックの資源循環が求められています。

¹Geyer, R., Jambeck, J. R., & Law, K. L. (2017). Production, use, and fate of all plastics ever made

■ 製品概要・特徴

日本のごみ袋は年間約 20 万トン²以上消費されており、その多くはバージン材(非再生材)で作られているため、再生プラスチックを 50%以上配合した本製品の使用により、廃プラスチックの量を削減することが可能です。また、本製品は一般的なごみ袋と比較して、CO₂を含む温室効果ガスの排出量の抑制も可能であり、海外製でありながら原料証明によるトレーサビリティが確保されており、エコマークの認証を取得しています。価格は一般的なごみ袋と同等で、環境性と経済性の両立を実現化しています。

²富士キメラ総研 2020 年 プラスチックフィルム・シートの現状と将来展望



CirculeX 製のごみ袋 3 種のサイズ展開

製品名: 「使えば使うほど世界のプラごみを減らせるゴミ袋」
(再生材料でつくったポリ袋)

製造地: タイ

種類: 容量別 3 種

1. 30L (500×700 mm /20 枚) 希望小売価格: 198 円

2. 45L (650×800 mm /20 枚) 希望小売価格: 228 円

3. 30 号 (260×140×480 mm /50 枚) 希望小売価格: 198 円



認定番号 21128009

再生材料を使用
再生プラスチック50%

■ 株式会社 TBM

代表取締役 CEO 山崎敦義

本社 東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立 2011 年

資本金 234 億 2,993 万円(資本準備金含む) / 2021 年 7 月時点

事業内容 環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL <https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 か国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金(製造業等立地支援事業)」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞

- ・ 2018 年 COP24（第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議）に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019 年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020 年 使用済みプラスチックなどの再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX（サーキュレックス）」を発表
- ・ 2020 年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA」を開始
- ・ 2021 年 宮城県多賀城市に年産 23,000 トンの LIMEX を製造する第二プラントを建設
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意

*本リリースに記載された会社名及び商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社 TBM コーポレート・コミュニケーション本部 酒井菜摘 / 営業本部 佐々木駿

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com